

<p><b>【技術の名称】</b>                  NEO カラム構法                  -遠心成形中空 PCa 柱・鉄骨梁架構法-</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第 03-03 号                  性能証明発効日：2003 年 9 月 2 日</p> <p><b>【取得者】</b>                  鹿島建設株式会社</p>
---	---

**【技術の概要】**

本技術は、プレストレストコンクリート杭の製造ラインを利用し、遠心成形によって製造された円形または角形の中空断面のプレキャストコンクリート柱と H 形鋼梁で構成される混合構造の架構法である。プレキャストコンクリート柱は、遠心成形前に PC 鋼棒および鉄筋を配置するとともに、柱梁接合部にあたる部分に鋼管（以下、接合部鋼管と呼ぶ）を配置してコンクリートを打ち込んで製造される。H 形鋼梁からの応力を柱梁接合部に伝達する方法として、円形断面柱の場合は、接合部鋼管の側面に水平ハンチ付き H 形鋼梁を溶接するノンダイヤフラム形式とし、角形断面柱の場合は、接合部鋼管の全周に溶接する外ダイヤフラム形式としている。

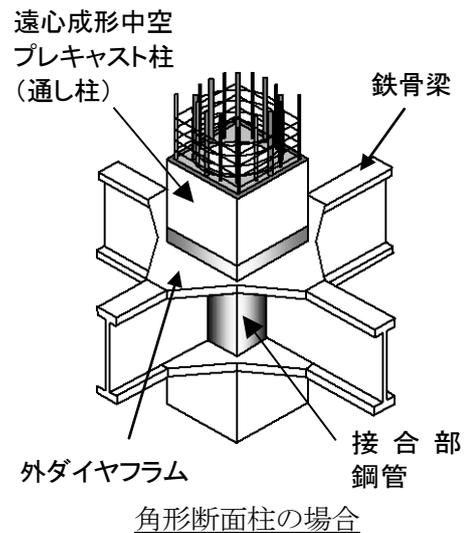
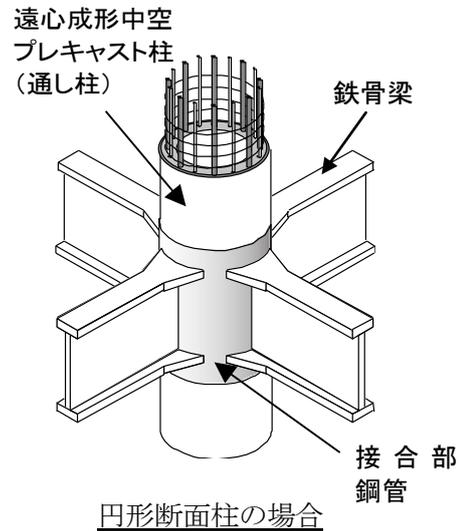
**【技術開発の趣旨】**

本技術は、接合部鋼管と一体に遠心成形されたプレキャストコンクリート柱と H 形鋼梁からなる混合構造による、所要の耐力と剛性を保有する骨組を採用することで、現場での施工の省力化を計ることを意図して開発されたものである。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「NEO カラム構法設計指針」によって設計される接合部鋼管付き遠心成形プレキャストコンクリート柱と H 形鋼梁との柱梁接合部は、設計で保証すべき長期荷重時、短期荷重時、終局耐力時の要求性能を満足すると判断される。



NEO カラム構法概念図

**【本技術の問合せ先】**

鹿島建設株式会社 担当者：齊藤 一 E-mail：saitohha@kajima.com  
 山本 隆広 E-mail：ta-yamamoto@kajima.com  
 〒107-8502 東京都港区赤坂 6-5-30 TEL：03-6229-7792 FAX：03-5561-2327